様式1

平成22年度水産振興部予算見積総括表

一般会計

平原	戊22	年度	予算	算見積	責額	4,387,344 千円
平原	戊21	年度	当	纫予算	氧額	4,183,255 千円
差	引	掉	曽	減	額	204,089 千円
対	前	年	度	比	率	104.9 %

沿岸漁業改善資金助成事業特別会計

平原	戊22	年度	予算	草見積	責額	102,800 千円
平原	戊21	年度	当神	切予算	算額	102,884 千円
差	引	掉	当	減	額	-84 千円
対	前	年	度	比	率	99.9 %

(注)上記には、人件費を含まない。

水産振興部予算のポイント

単位:千円 人件費を除く

					日見で
	項目	22年度	21年度	増	減
	水産振興部予算	4,387,344	4,183,255	204,089	4.9%
般	公共事業予算	2,801,500	2,785,100	16,400	0.6%
会 計	公共事業以外の予算	1,585,844	1,398,155	187,689	13.4%
	産業成長戦略関係予算 ※	959,226	612,968	346,258	56.5%
	うち、加速化枠予算	387,366	88,578	298,788	337.3%
		•			
沿	岸漁業改善資金助成事業特別会計	102,800	102,884	△ 84	(∆0.1%)

※産業成長戦略の「これからの対策」に位置付けた予算

【平成22年度予算の基本的な考え方】

産業成長戦略の着実な実行を加速させるため、前処理加工などの取組を充実させるとともに、「土佐の魚の消費拡大」と「養殖生産物の流通・販売の強化」を新たに計画に位置付け、「漁業者の所得向上」と「漁村地域における雇用の場の確保」の実現に取り組んでまいります。

【重点項目】

1 水産加工の取組強化による県産魚の付加価値向上

- ┣・漁協等の前処理加工事業への参入をハード、ソフト両面から支援
- ・地域加工グループへの経営的視点の導入と持続的な経営に繋がる取組を支援

2 土佐の魚の消費拡大

- ・量販店と連携した消費拡大キャンペーンやおさかなPR大使等による県産水産物の消費拡大に向けたPR活動の展開
- 消費地市場関係者と産地市場関係者との交流を図り県産水産物の地産外商を推進

3 養殖生産物の流通・販売を強化

- 養殖生産者のグループづくりとその活動を支援
- 養殖生産者と養殖関連企業が連携して行う販売促進を支援

4 水揚げの確保に向けた漁場の整備等への取組

- カツオやマグロ類を集める効果のある土佐黒潮牧場を整備
- ・活餌供給基地の整備によるカツオの水揚げ確保
- ・藻場、干潟の回復に向けた取組を支援

5 産業を担う人材の育成・確保

- ・初期投資を軽減するための漁船リース事業の対象者を拡充・支援
- ・沿岸漁船漁業者として自立する方の生活費、研修費を支援
- ・漁業者や漁協職員の鮮度保持・衛生管理への意識の向上と行動の変革を促進

【重点項目の主な内容】

- •★:新規、◎:拡充
- ・予算額の(〇〇〇千円)は、平成21年度当初予算

1 食料品の県際収支がマイナス

■ 食料品の県際収支内訳(平成12年)

単位:百万円

部 門 名	移輸出額	移輸入額	県際収支			
たばこ	0	19, 272	-19, 272			
酒類	6, 853	23, 459	-16, 606			
その他の飲料	3, 871	18, 942	-15, 071			
めん・パン・菓子類	7, 444	19, 147	-11, 703			
その他の食料品	2, 279	10, 035	-7, 756			
砂糖・油脂・調味料類	1, 926	9, 643	-7, 717			
畜産食料品	83	7, 618	-7, 535			
飼料・有機質肥料	397	5, 806	-5, 409			
と畜	2, 484	7, 156	-4, 672			
水産食料品	23, 293	27, 526	-4, 232			
精穀・製粉	286	3, 002	-2, 716			
農産保存食料品	7, 425	3, 675	3, 751			
合計	56, 340	155, 280	-98, 940			

■ 水産食料品の県際収支内訳(平成12年)

単位:百万円

部 門 名	移輸出額	移輸入額	県際収支
冷凍魚介類	17, 148	20, 972	-3, 824
塩・干・くん製品	1, 339	2, 294	-955
水産びん・かん詰	27	504	-477
ねり製品	2, 711	0	2, 711
その他の水産食品	2, 069	3, 756	-1, 687
合計	23, 293	27, 526	-4, 232

■ 参考(第一次産業と食料品の県際収支(平成12年))

高名	印県総合計	782, 586	1, 402, 681	-620, 096
食料	品	56, 340	155, 280	-98, 94
	第一次産業合計	108, 856	31, 509	77, 34
-	内水面漁業	3, 216	353	2, 86
次産業	海面漁業	30, 458	7,812	22, 64
次	漁業	33, 674	8, 166	25, 50
第一	林業	4, 710	4,674	3
A+4-	畜産・その他の農業	1, 450	4, 394	-2, 94
	耕種農業	69, 022	14, 276	54, 74
	部 門 名	移輸出額	移輸入額	県際収支

資料:高知県産業連関表をもとに作成



1 水産加工の取組強化による県産魚の付加価値向上

①漁協等の前処理加工事業への新規参入や規模拡大をハード、ソフト両面から支援

★前処理加工等育成支援事業費

200,000 千円

(0)

②前処理加工事業への新規参入等を促すための講演会の開催やアドバイザーの派遣等

★前処理加工等育成支援事業費(事務費)

1,000 千円

(0)

③漁業指導所による地域の水産物(キビナゴ、イカ、メダイなど)を活用した商品開発への 支援

★地域加工推進事業費

2,524 千円

(0)

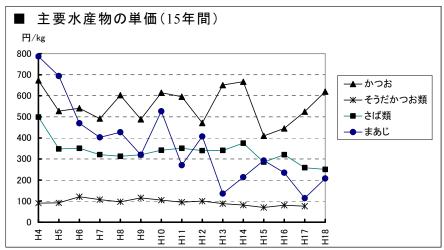
④アドバイザー派遣や講習会により地域加工グループ等に経営的視点を導入

水産物地域加工グループ育成事業費

1,670 千円

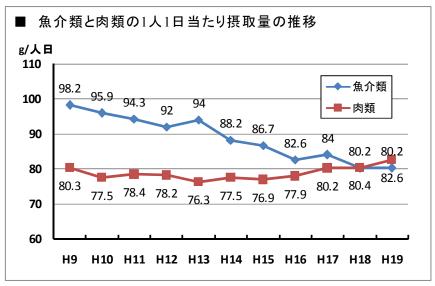
(2,215 千円)

2 長期的に続く魚価の低迷と魚離れの進行



注)県内市場の平均値 平成 16年までは 11市場、 平成 17年からは 5市場 平成 9年から 18年の平均 漁獲量が 4,000t以上の 4 魚 種の単価

資料:農林水産統計



資料:厚生労働省「国民栄養調査」(H9~14年)、「国民健康·栄養調査報告」(H15~19年)



2 土佐の魚の消費拡大

①量販店等と連携した消費拡大キャンペーンやテレビCM、ホームページを活用したPR及び魚食普及活動の展開

②水産物消費拡大事業費

18,331 千円

(平成21年度補正 12,097千円)

②「水産物消費拡大検討会(仮称)」の運営、「高知県おさかなPR大使」や首都圏アンテナショップを活用したPR、観光客の方々への県産魚にこだわった飲食店・小売店情報の提供など

★水産物消費拡大推進事業費

1,053 千円

(0)

③消費者への旬や産地、おいしい食べ方などの情報提供 (ホームページ、レシピやパンフレットの配布)、業務筋への県産水産物の情報提供

ふるさと雇用再生水産物消費拡大事業費

7,562 千円

(8,324 千円)

④県外(東京、大阪、名古屋)の市場関係者と県内流通加工業者との交流促進による販路の拡大

◎消費地市場·産地交流推進事業

3,094 千円

(平成21年度補正 1,031千円)

⑤県漁協の直接取引の推進やニーズに応じた商品開発の取組を支援

ふるさと雇用再生水産物販路拡大事業費

14.238 千円

(平成 21 年度補正 7,458 千円)

⑥県漁協による集出荷体制の構築、販売促進活動への支援

高知県1漁協流通販売強化事業費

2,802 千円

(4,804 千円)

⑦拠点市場として高度な衛生管理ができる清水市場の整備

種子島周辺漁業対策事業費 (清水市場の実施設計作成への支援) 26,250千円

(0)

3 養殖生産物の流通・販売を強化

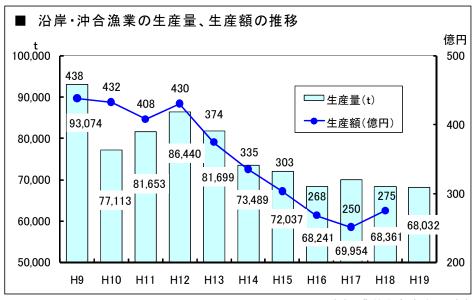
- ①産地のまとまりに向けた生産者のグループづくりへの支援
- ②養殖関連企業と連携した商談会への参加などの販売促進や加工・商品開発への支援

★養殖生産物流通・販売強化事業費

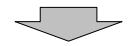
5,019 千円

(0)

3 生産量、生産額の減少



資料:農林水産統計、県資料



4 水揚げの確保に向けた漁場の整備等への取組

①カツオやマグロ類等が集まる土佐黒潮牧場を整備

広域漁場整備事業費(平成 21 年度補正 3 基設置) (1 基更新) 790,000 千円

303,000 千円

(275,000 千円)

②カツオの水揚げ増加に寄与する一本釣り用活餌供給基地の整備

漁港単独改良費(佐賀における活餌用小割設置のための浚渫) 4,383 千円

(3,937 千円)

③リース方式による省エネエンジンへの更新を支援

◎省燃油型エンジン導入促進事業費

63,879 千円

(26, 167 千円)

④藻場・干潟の回復に向けた地域の取組を支援

◎磯焼け対策等沿岸域機能回復支援事業費

15,528 千円

(10,883 千円)

⑤今後の整備に向けて既設の沈設型魚礁の現況調査等を実施

沈設型魚礁現況調査費

2.741 千円

(2,857 千円)

⑥集中取り締まりや地域の防犯組織の活動を支援し、本県の資源を確保

漁業違反集中取締対策事業費

2.699 千円

(4,865 千円)

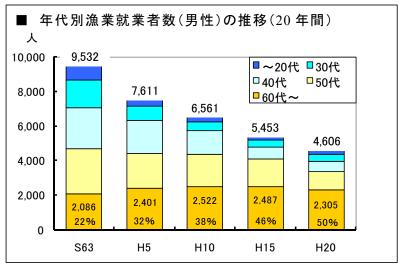
⑦放流効果を高めるため、より大きく育てたヒラメ・クマエビの種苗放流を推進

種苗生産委託事業費

4,808 千円

(4,808 千円)

4 減少・高齢化する漁業就業者



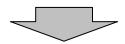
資料:漁業センサス

■ 年代別漁業就業者の変化(20年間)

単位:人

年	~20代	30代	40代	50代	60代~	合計
S63	856	1,599	2,369	2,622	2,086	9,532
H15	242	401	725	1,598	2,487	5,453
H20	241	398	587	1,075	2,305	4,606
H20/S63	▲ 71.7%	▲ 74.9%	▲ 69.4%	▲ 39.1%	19. 2%	4 2.8%
H20/H15	▲ 0.4%	▲ 0.7%	1 9.0%	▲ 32. 7%	▲ 7.3%	▲ 15.5%

資料:漁業センサス



5 産業を担う人材の育成・確保

①中年世代のUIターン者も見据えた研修期間中の生活費、研修費を支援

新規漁業就業者支援事業費

15,625 千円

(15,300 千円)

②初期投資の軽減対策として中古漁船を取得しやすくする漁協のリース事業を支援

◎新規漁業就業者漁船リース事業費

25,093 千円

(17,480 千円)

③漁協の漁船リース事業の対象者を新規漁業就業者以外の一定の技術を持つ方への拡充

★漁業就業者漁船リース事業費

26,000 千円

(0)

④新規就業者を確保するため就業フェアでの勧誘と漁村・漁協等での受入先あっせん

ふるさと雇用再生新規漁業就業者確保対策事業費

4.232 千円

(4,232 千円)

⑤漁業者、漁協職員等への鮮度保持・衛生管理の向上に向けた学習会を開催

鮮魚商品力向上推進事業費

1.726 千円

(1,759 千円)

⑥県漁協職員の県内流通業者・アドバイザーによる研修、量販店への短期派遣等への支援

高知県1漁協流通販売強化事業費(再掲)

1,061 千円

(1,259 千円)

	事業名 ★ : 新規、◎拡充	H22 見積額	H21 当初
1生産物(鮮魚)の売上高を伸ばすための	広域漁場整備事業費(土佐黒潮牧場の整備)	303,000	275,000
戦略	漁港単独改良費(佐賀における浚渫)	4,383	3,937
(1)生産物の量の確保、質の向上及び市	沈設型魚礁現況調査費	2,741	•
場競争性の導入を通じた産地入札価格	◎ 磯焼け対策等沿岸域機能回復支援事業費	15,528	
の向上	○ 省燃油型エンジン導入促進事業費	63,879	
	漁業違反集中取締対策事業費	2,699	
	規制緩和促進事業費	120	
	種苗生産委託事業費	4,808	
	新規漁業就業者支援事業費	15,625	
		25,093	
	★ 漁業就業者漁船リース事業費 ふるさと雇用再生新規漁業就業者確保対策事業費	26,000	
		4,232	
	漁業体験研修支援事業費	370	438
	水産業改良普及事業費	1,378	
	水産物鮮度向上実証事業費 	終了廃止	3,774
	鮮魚商品力向上推進事業費 	1,726	
	ふるさと雇用再生水産物品質向上推進事業費	7,917	7,947
	★ 漁獲物の鮮度向上試験費	3,615	
	種子島周辺漁業対策事業費(清水市場の整備)	26,250	4
	リマ区域周辺漁業用施設設置事業費(製氷・貯氷施設の整備)	123,518	150,203
	広域連携機能強化事業費	3,565	3,861
(2)県漁協による「土佐の魚」への付加価 値向上	高知県1漁協流通販売強化事業費 (県漁協の集出荷体制の構築等:2,802千円、県 漁協職員の研修等:1,061千円)	3,863	6,063
(3)養殖生産物の流通・販売の強化	★ 養殖生産物流通·販売強化事業費	5,019	
(4)土佐の魚の消費拡大	◎ 水産物消費拡大事業費	18,331	
	★ 水産物消費拡大推進事業費	1,053	
	ふるさと雇用再生水産物消費拡大事業費	7,562	8,324
	◎ 消費地市場・産地交流推進事業	3,094	
	ふるさと雇用再生水産物販路拡大事業費	14,238	
2 県1漁協による漁業費用を削減するた	◎ 漁協系統組織改編支援事業費	7,797	2,162
めの戦略	◎ 省燃油型エンジン導入促進事業費 再	掲 63,879	26,167
	広域連携機能強化事業費再	掲 3,565	3,861
	赤潮特約共済掛金補助金	6,166	5,279
	沿岸漁業等金融対策費	838	
3 水産加工の産業化(1.5次産業化)に	★ 地域加工推進事業費	2,524	
向けた戦略	水産物地域加工グループ育成事業費	1,670	
	水産物地域加工支援事業費	終了廃止	3,000
	★ 前処理加工等育成支援事業費	200,000	İ
	★ 前処理加工等育成支援事業費(事務費)	1,000	
	漁業経営構造改善事業費(加工施設の整備)	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	7,797
4 滞在型·体験型観光の誘客に向けた	漁村地域資源調査費	終了廃止	
戦略	滞在型·体験型観光推進事業費	2,801	5,880
中山間に賑わいを取り戻すための資源豊 かな河川づくりに向けた戦略	内水面漁業振興事業費	46,823	
合計		959,226	612,968